



宮崎市国際交流協会 ニュースレター Newsletter



宮崎市の姉妹都市^{ほうんぐん}報恩郡へ生徒を派遣し、交流を図りました。
詳しくは本紙3ページをご覧ください。

《目次》

アリシアさん、ようこそ宮崎へ! ... 2

平成28年度韓国友好交流事業... 3

8月に開催した主な講座 ... 4

今後のお知らせ ... 4

ただ今 会員募集中! ... 4

編集後記 ... 4

宮崎市国際交流協会の
Facebookはこちら↓



【発行】

宮崎市国際交流協会

宮崎市橘通西1-1-1 宮崎市役所本庁1階

TEL 0985-21-1719 (平日9時~17時)

FAX 0985-21-1733

Email: miyazaki-mcia@miyazaki-catv.ne.jp

URL: <http://www.miyazaki-mcia.jp/>

Facebook: <https://www.facebook.com/miyazaki.mcia/>

アリシアさん ようこそ宮崎へ！



平成28年8月に宮崎市の国際交流員として赴任されたアリシアさんより、ニュースレター読者の皆様へのメッセージです。これから当協会の講座やイベントにも協力していただく予定となっていますので、皆さん、是非、アリシアさんとの交流を図っていただければと思います。

初めまして。エドワードさんに続き、宮崎市の国際交流員としてシンガポールから来ましたアリシアです。

7月中旬にオーストラリア国立大学を卒業し、2週間もたないうちに日本に参りました。家族旅行で3回日本に来たことがありますが、宮崎は初めてなので、宮崎を満喫したいと思っています。それに、お花見が好きなので、宮崎市にはお花があちこちでも見られるのがとても嬉しいです。

こちらの方がよく宮崎は田舎だと言っていますが、私はそう思っていません。人口や面積において、オーストラリアの首都であるキャンベラは宮崎市とほぼ同じです。施設の面では、宮崎市はキャンベラより充実していますよ。個人的にも、大都市より、ゆったりとした生活の方が好きなので、宮崎市役所に配属されてよかったと思います！

前任者もシンガポール人でしたが、宮崎の皆様がシンガポールのことを飽きないように、新しい企画にどんどん挑戦していきたいと思っています。また、大学を卒業したばかりなので、今後は大学生との交流も楽しみにしています。もし街で私を見かけたら、ぜひ声を掛けてください！

これからはシンガポールと宮崎の国際交流を推進するだけでなく、宮崎市の在住外国人と地元の方とのふれあいの機会が増えるよう頑張りますので、どうぞよろしくをお願いします。

Hello, nice to meet you! I am Alicia and have succeeded Edward as Miyazaki City's CIR. I am also from Singapore.

I graduated from The Australian National University in mid-July and came to Japan two weeks later. Despite having been to Japan thrice on holiday trips with my family, it is my first time coming to Miyazaki so I'm looking to experience Miyazaki to the fullest! I'm also ecstatic that there are flowers everywhere in Miyazaki as I really love flowers a lot.

Even though many locals say that Miyazaki is a countryside, I disagree with the saying as Miyazaki is on par with Canberra, Australia's capital in terms of population and size. Furthermore, Miyazaki is actually better equipped with facilities as compared to Canberra. Personally, I prefer a slower pace of life as opposed to the busy lifestyle in large cities so I'm really glad to be placed in Miyazaki!

While my predecessor was also a Singaporean, I am looking to organise new events so that all of you will not get bored of Singapore. I am also looking forward to interacting with university students, having just graduated from university myself. Please do come up to talk to me if you happen to see me!

Going forward, I wish to create more opportunities for interaction between the locals and foreigners living in Miyazaki in addition to promoting international exchange between Singapore and Miyazaki. Yoroshiku onegaishimasu!



平成28年度韓国友好交流事業 派遣報告

この夏、本市在住生徒が韓国を訪問し、現地で同世代のともだちと友好の絆を築くなど国際交流と異文化理解を深めました。

【事業概要】

主催：宮崎市国際交流協会 共催：宮崎市 後援：宮崎市教育委員会
 日程：平成28年7月27日（水）～7月31日（日） 4泊5日
 派遣先：大韓民国 ソウル特別市・報恩郡（忠清北道）
 団員：中学生13名（男子2・女子11）、当協会国際交流員を含む引率4名

【日程表の概要】

7月27日(水) 宮崎→ソウル 景福宮・国立民族博物館を見学	報恩郡中学生との交流
7月28日(木) ソウル→報恩郡 報恩郡への表敬&歓迎式 中学校見学、サムルノリ体験	
7月29日(金) 報恩郡 ホームビジット、キムチ作り、 合宿交流 等	
7月30日(土) 報恩郡→ソウル 景勝地視察 報恩郡の中学生とお別れ	
7月31日(日) ソウル→宮崎 統一展望台を見学	



今回は、現地での交流活動プログラムとして、ホームビジット（家庭訪問）やキムチづくりなどの体験メニューを実施しました。参加者からは、『現地の中学生との交流が一番楽しかった』などの感想が寄せられました。

ちなみに、キムチづくりで訪問した工場では、日本向けに商品を輸出しているとのことでしたので、もしかしたら、みなさんも知らず知らずのうちに、MADE IN 報恩郡のキムチを口にされているかも？



～報恩郡との交流について～

合併前の旧高岡町時代から農業研修やサムルノリ（伝統音楽）などの交流を行っており、宮崎市との合併後は、青少年による相互派遣交流を中心に行っています。

盟約締結日：平成5年8月6日

両都市の累計交流人口：959人（内、青少年357人）

その他：報恩郡人口 約3.4万人

韓国の首都ソウルから車で約2時間の距離にあります。

8月に開催した主な講座



8月20日・27日、市内の小学生を対象に国際理解講座を開催しました。20日は日向市のA L T ジョディ・ドビンスキーさんによるアメリカ編、27日は当協会の国際交流員 ミョンと幸下により韓国編・中国編を行いました。協会としては初めての取り組みでしたが、異文化にとまめく子供たちの眼差しが美しく、是非、次年度も開催したいとスタッフ一同思いました。

今後のお知らせ

●10月11日（火）より、アリシアさんを講師に迎え、「英語ふれあい教室」を開催します。詳しくはチラシもしくは協会のHP及びFacebookにてご確認ください。●10月22日（土）宮崎大学にて、外国人を対象とした防災セミナーを開催します。昨年同様（公財）宮崎県国際交流協会との共催となっております。起震車体験コーナーもありますのでお知り合いの外国人の方にぜひお声かけをお願いします。●前回のニュースレターでもお伝えしましたが、10月29日（土）に開催される「宮崎公立大凌雲祭」にブースを出店します。皆様にお会いできるのを楽しみにしております～！●11月3日（祝・木）に、フローランテ宮崎にて開催されます「みやざき健康ふくしまつり2016」への出店が決まりました。●11月19日（土）午前中、昨年度大変好評でした「中国王族の気功呼吸法&武術 異文化体験講座」を今年も開催します。

ただ今 会員募集中！

宮崎市国際交流協会では、随時個人会員を募集しています。会員にご加入いただくと、次のような特典があります。お知り合いの方にもご案内をお願いします。

特典①講座・イベントの開催情報を**最優先**でお届けします。

特典②**会員限定の講座**に参加できます。※「チャット」や「スキルアップ講座」など

特典③その他協会主催行事の参加料が**割安**になります。

※外国人との交流会、外国の料理教室など。

特典④中国語・韓国語・英語の**翻訳相談**に応じます。

特典⑤国際ボランティア（**通訳・翻訳・ホームステイ**など）の依頼情報をお届けします。

個人会員年会費

2,000円

●●●編集後記●●●

先日参加した次男の高校の文化祭で、英語弁論部のスピーチを聞く機会がありました。発音の素晴らしさもさることながら、内容の高さにもびっくりしました。中でも、児童の貧困問題に強い関心をもち、自らも塾に行けな近所の子どものためにボランティアで家庭教師をしている男子生徒のスピーチが印象的でした。将来はジャーナリストになり、より幅広い視点から世界中の貧困問題解決のために立ち向かっていきたいという夢を語っていました。

宮崎にも世界的な視野をもったこんな素晴らしい若者がいるということを知り、とても嬉しくなりました。（新里）

故郷を離れ、日本に来て、最も多かった質問は～「中国のどこから来たのですか」。だが、私の故郷～江西省は、そんなにメジャーな町ではなく、いつもそこから説明しなければいけなかった。そんな訳で、中国を出て江西省出身者と出会うことはほぼ不可能だ。しかし、そのあり得ないことが三週間前に起きた！みやざき青島国際ビールまつりのとき、私の故郷、江西省で生まれ育った女性に出会った！その夜、夜風がそよそよと吹く青島の砂浜で、初対面の私達はまるで旧知だったかのように、夜中まで話をした。その夜の情景はいつまでも記憶に残るだろう。（幸下）

暑い夏も過ぎて秋を迎えようとしています。今年の夏は特に暑かったですね。我が家は韓国の家族が夏休みの間遊びに来て、暑い中、青島に行ったり、サンメッセ一日南に行ったり、バーベキューしたり、宮崎の夏を満喫して帰りました。韓国のソウルに比べると宮崎は自然がたくさんあり、空気もきれいで、夏でも過ごしやすかったです。韓国の家族は宮崎の魅力にはまって次回の訪問を楽しみにしながら帰国をした我が家の夏休みでした。（ミョン）

旧暦のお盆が今年は9月15日とのこと。韓国ではお盆のことをチュソク（秋夕）といい正月同様多くの人が田舎の故郷を目指して帰途につきます。韓国に留学をしていた時の話ですが、チュソクの時に寮に残された留学生を可哀そうに思ったのかソウル出身の学生達が景福宮などに連れ出してくれました。一番思い出に残っているのは友人のアヨンが連れて行ってくれた修道院です。二人でバスを乗り継いでソウル中心部にある修道院に行くと、シスターがチュソクのお餅と生の栗でもてなしてくれました。今年こそ家でチュソクを祝いたいと思っていますのですが、まだ何の準備もできていないです・・・。（ハーン）